

第5回 ～ 一般病院の新築編 ～

地域医療連携の核となるべく
高度で質の高い一步先の医療提供を行う

— 神奈川県横浜市 社会福祉法人^{恩賜}財団^{財団}済生会 横浜市東部病院 —



【施設概要】

所在地 横浜市鶴見区下末吉 3-6-1
建設概要 鉄筋コンクリート造（免震構造）10階建 敷地面積 約27,500㎡
延床面積 約48,800㎡ 駐車場 約470台（うち患者用350台）
病床数 554床（一般460床、精神50床、重症心身障害児（者）施設44床）
外来 25科（16疾患別センター） 救急救命センター
URL <http://www.tobu.saiseikai.or.jp/>

【計画概要】

横浜市の地域中核病院整備計画は、市南部に横浜市と済生会が共同設置した「横浜市南部病院」を皮切りに進められてきました。当院は、市東部に5番目の地域中核病院として、南部病院同様、横浜市との共同設置によって平成19年3月30日に開院の運びとなりました。

当院の「私たちは医療を通じて生命を守ります^{いのち}」という理念のもと、横浜市東部地域の医療の質を確保するため、最新設備を備えた高機能病院としての医療を提供していきます。

当院の医療機能の特徴としては、①救急医療（救命救急・小児救急・母児二次救急・精神科救急・循環器疾患・脳血管障害など）、②16疾患別センター（総合診療センター、レディースセンター、内視鏡センター、化学療法センター等）、③小児医療・産科医療、④がん医療、⑤精神科医療（身体合併症治療を含む）、⑥災害拠点病院、等があります。また、重症心身障害児（者）施設サルビアを併設し、医療と福祉の連携も目指しています。



総合医療センター



救急救命病棟

【計画を進めるなかで苦心した点】

当院の高度で多様な医療機能を効果的に提供するために、救急、受付、外来、検査、地域医療等の各機能を近接、及び連続した配置にしたり、また救急、外来、重心、職員等の動線を分離する等、種々の工夫を取り入れた設計にしています。

資金計画については、国、県及び市から施設整備費補助金を得ることができましたが、整備資金の相当な部分を借入金に頼らざるを得ませんでした。特に福祉医療機構には多額の資金を融資していただきました。その結果、市中銀行からの資金調達額を抑えることができました。

【今後の事業展望等について】

今後は地域の医療機関との機能分担を実現するため、「顔の見える」連携を構築し、地域の医療の安定した提供を目指していきます。済生会創立の精神に基づき、地域中核病院としての使命をしっかりと果たし、地域の方々から信頼される病院に成長していきたいと考えています。